

## 筑波大学

### 学生団体「のうりんむら」～早朝に気さくな仲間と農作業～

#### ● 設立のきっかけ

- ・学祭（雙峰祭）で、近隣農家で収穫した野菜などを販売していた中で、1年を通じた活動にしようと1998年に設立。
- ・「のうりんむら」は生物資源学類（旧農林学類）の有志が行っていた学祭での団体名。
- ・設立当初は生物資源学類の学生のみであったが、近年は他の学類のメンバーも増えている。

#### ● 取組活動

- ・毎週3回、授業が始まる前にキャンパス近隣で借りている畠（2箇所）に出向き、作りたい野菜を栽培。
- ・収穫した野菜は持ち帰ったり、みんなで調理。学祭でも販売。
- ・地元のつくば市はもちろん、県外の交流のある生産者への米、野菜など栽培への援農活動。

毎日、授業前に皆で畠作業



色んな野菜を栽培



## ● 特徴

- ・週3回、1時限前に行う早朝の農作業。気の合う仲間と楽しく汗を流す。
- ・作物が上手く育たなかったり、沢山育ったりすることを間近に感じ、「生きたもの」を育てる大変さと楽しさを日々感じることができる。
- ・援農先に卒業生が多く、気さくに作業を経験できるとともに、人生の先輩として有益な話が聞ける。
- ・年に一度の学祭で、自分たちが育てた野菜を販売・調理して提供する。

じゃがいもの定植作業をお手伝い



## ● 今後の展望

- ・設立理念に立ち返り、学園祭で「のうりんむらの野菜」ブランドを確立し、販売する。

## ● 詳しい情報はこちら（サークル Instagram）

- ・Instagramにて最新の活動を随時更新しています！つくば市を中心に地域の農業の魅力を発信しています！



@NOURINMURA

雙峰祭にて野菜など販売



## ★ 概要 ★

サークル設立：1998年設立  
メンバー：47名

活動分野：野菜栽培、援農など  
問合せ先：[nourinmura@gmail.com](mailto:nourinmura@gmail.com)